

野外アート展「トロールの森2014春展」開催！

現在、都立善福寺公園(善福寺2-31)で野外アート展「トロールの森2014春展」が開催されています(主催:トロールの森実行委員会)。会場の北側にある桃井第四小学校の4年生が制作したカラフルな作品105点が、公園内の樹木に取り付けられ、来場者を楽しませています。作品展は、5月6日(火)まで。

この「トロールの森」は、難解と思われがちな現代美術を身近に感じてもらおうと、都立善福寺公園で行われている野外アート展です。毎年、春と秋の年2回行われ、今回で10年目を迎えました。春の野外展では、地域の小学生の作品を中心に。秋には、内外で活躍するアーティストの作品を展示しています。

今年のテーマは「森に遊ぶ子供たち」となっています。公園のすぐ近くにある桃井第四小学校の4年生105人が、自分の分身として制作した105点の造形作品です。作品は、人の形に切り取られた合板を色とりどりのペンキで彩色したもので、その作品が公園内の樹木の幹に取り付けられています。子どもたち一人ひとりの分身が、森の中で遊んでいるイメージの展示となっています。



公園を散策中のご夫婦は、「子どもたちの作品は、1点1点に個性に満ち溢れていて、いつもの公園を華やいだ雰囲気に変えてくれています。」と笑顔で話していました。また、この展示を企画したトロールの森実行委員会の野田栄一さん(53歳)は、「この公園には、豊かな自然環境が残っていて、このような作品展をきっかけに、子どもたちにも地域の方たちにも、この公園の素晴らしさを再認識してほしいと10年続けてきました。今後も、できるだけ長く開催していきたい。」と話していました。

トロールの森2014春展「森に遊ぶ子供たち」

- ・開催期間 平成26年4月26日～5月6日
- ・開催場所 都立善福寺公園下池(善福寺2-31)

【問い合わせ先】

総務部広報課 : TEL 3312-2111